

令和7年度事業報告

自 令和7年4月 1日
至 令和8年3月31日

一般社団法人 全国水産卸協会

令和7年度事業報告

事業計画及び予算に沿って次のとおり事業を執行しました。決算につきましては、別途作成しました計算書類のとおりです。

I 組織の概要

1 会員の構成

(1) 会員数

令和7年度においては、会員の異動はありませんでした。したがって会員数は正会員63、賛助会員3です。(資料1 会員名簿参照)

(2) 会員の代表者の変更

会員の代表者については、次のとおり変更が行われました。

会 員 名	新 任	前 任
曲 高橋水産株式会社	高 橋 清一郎	高 橋 松一郎
仙 都 魚 類 株 式 会 社	大 沼 秀 行	吉 田 浩 之
ウ ロ コ 水 産 株 式 会 社	加 茂 川 秀 樹	川 邊 俊 彦
九 州 魚 市 株 式 会 社	中 谷 吉 郎	大 垣 恭 介

2 役員の変動

(1) 令和7年5月23日に行われた令和7年度定時総会において会員代表者の変更により理事2名が辞任されたことに伴い、後任理事2名が選任されました。

今回交代された理事は以下のとおりです。

新たに選任された理事	退任された理事
高 橋 清 一 郎 曲 高橋水産(株)社長)	高 橋 松 一 郎 (曲 高橋水産(株)会長)
大 沼 秀 行 (仙都魚類(株)社長)	吉 田 浩 之 (仙都魚類(株)前社長)

(2) 令和8年3月31日現在における役員等名簿は、資料2のとおりです。

II 諸会議の開催

1 総 会

会 議 名	日 時 ・ 場 所	主 な 会 議 内 容
第53回定時総会	令和7年5月23日	農水省戒井卸売市場室長より「卸売市

	東京都千代田区丸の内 東京會館丸の内本館	場をめぐり最近の情勢等について」、水産庁古川水産流通適正化推進室長より「漁業法及び水産流通適正化法の一部改正について」をテーマにご講演 (議決事項) (1) 令和6年度貸借対照表及び正味財産増減計算書並びに附属明細書の承認 (2) 令和7年度会費の分担額及びその納入方法の決定 (3) 理事の選任 令和6年度事業報告
--	-------------------------	---

2 理事会

会議名	日時・場所	主な会議内容
第1回理事会 (全員同意による書面決議)	令和7年5月1日 東京都港区新橋 (一社) 全国水産卸協会 事務所	(1) 令和6年度事業報告及び附属明細書の承認 (2) 令和6年度貸借対照表及び正味財産増減計算書並びに附属明細書の承認
第2回理事会	令和8年1月22日 東京都千代田区丸の内 東京會館丸の内本館	農水省鈴木卸売市場室長より「卸売市場をめぐり最近の情勢について」、水産庁古川水産流通適正化推進室長より「水産流通適正化法について」をテーマにご講演 (議決事項) (1) 第54回(令和8年度) 定時総会の開催日時等の決定 (2) 令和8年度事業計画書及び収支予算書の承認 (報告事項) 業務執行理事の職務執行状況報告
第3回理事会 (全員同意による書面決議)	令和8年2月13日 東京都港区新橋 (一社) 全国水産卸協会 事務所	第54回(令和8年度) 定時総会の開催日時等の変更

3 正副会長会議

会議名	日時・場所	主な会議内容
第1回正副会長会議	令和7年5月23日 東京都千代田区丸の内	各地域の状況報告及び意見交換

	東京會館丸の内本館	
第2回正副会長会議	令和7年9月12日 東京都千代田区丸の内 東京會館丸の内本館	全水卸の附属組織（全水卸政策懇談会）の運営等に関する報告及び対応について
第3回正副会長会議	令和8年1月22日 東京都千代田区丸の内 東京會館丸の内本館	水産流通におけるDX推進についての意見交換

4 監査会

会議名	日時・場所	主な会議内容
監事監査	令和7年4月22日 東京都港区新橋 (一社)全国水産卸協会 事務所	令和6年度計算書類及び事業報告についての監査の実施

III 事業の実施概要

会員相互の連帯を高め、組織を強化し、諸問題の解決に当たるため、事業計画に基づき次のとおり各種事業を実施致しました。

1 定例地域協議会

令和7年4月に全国7地域において、以下のとおり開催しました。会議においては全水卸の令和6年度事業報告及び決算見込み、令和7年度の事業計画及び収支予算について事務局より説明するとともに、各地域で直面している諸課題等について意見交換を行いました。

北海道地域協議会	4月14日（月）12：00～ 〔北海道札幌市：丸水札幌中央水産（株）会議室〕
東北地域協議会	4月15日（火）15：00～ 〔宮城県仙台市：江陽グランドホテル〕
関東地域協議会	4月18日（金）10：20～ 〔東京都千代田区：如水会館〕
中部地域協議会	4月 4日（金）10：45～ 〔滋賀県彦根市：彦根キャッスル リゾート&スパ〕
近畿地域協議会	4月 8日（火）15：00～ 〔大阪府大阪市：ホテルグランヴィア大阪〕
中国四国地域協議会	4月22日（火）15：00～ 〔広島県広島市：リーガロイヤルホテル広島〕
九州地域協議会	4月24日（木）12：00～ 〔福岡県福岡市：西鉄グランドホテル〕

2 第53回（令和7年度）定時総会の開催

令和7年5月23日（金）東京・千代田区の東京會館丸の内本館において、令和7年度定時総会を開催しました。

総会では、農林水産省新事業・食品産業部の戎井卸売市場室長から「卸売市場をめぐる最近の諸情勢について」、水産庁漁政部の古川水産流通適正化推進室長から「漁業法及び水産流通適正化法の一部改正について」説明頂くとともに、会員代表者の交代に伴う理事の選任及び常務理事の選定、決算書類の承認、会費の分担額の決定など議決事項の審議を行いました。

3 水産卸業界を取り巻く諸課題への対応

（1）改正卸売市場法の施行状況及び今後の方向性に関する検討

改正卸売市場法の施行から概ね5年が経過することから、農水省卸売市場室は法附則第11条の規定に則し、関係者より見直しを行うのに必要な意見を聴取するため、令和7年3月と7月に「平成30年改正卸売市場法の施行状況及び今後の方向性に関する意見交換会」を開催したので、全水卸も参加のうえ、水産卸業界の現状や今後の方向性等について意見を申し述べました。

（2）「改正漁業法及び水産流通適正化法」に関するQ&A説明会の開催

本年4月から「改正漁業法及び水産流通適正化法」が施行されるにあたり、水産庁が昨年7月に策定した「同改正法に関するQ&A」に関する説明会を以下のとおり開催したところ、対面参加・Web参加合わせ140名を超える参加がありました。

説明会ではQ&Aの全体版が非常に大部であることから、事前に水産庁と調整したうえで、特に卸売業者に関係の深い個所や取引先等から問い合わせがあると思われる個所を重点的に個別具体的に説明して頂きました。

- 日 時：令和7年11月21日（金）13：30～
- 会 場：東京都中央卸売市場豊洲市場 水産卸売場棟2階共同会議室
- 議 題：「改正漁業法及び水産流通適正化法に関するQ&Aについて」
- 講 師：水産庁漁政部加工流通課水産流通適正化推進室
課長補佐 長野 正嗣 様、担当係 長尾 元椰 様

（3）DX化・送り状統一化の推進

近年、物流の合理化・効率化への要求が一層高まる中、労働力不足はますます深刻化する状況にあります。こうした中、全水卸は水産物流通におけるDX推進のための第一段階として「送り状の統一化」に取り組むこととし、令和8年度事業計画にも明記したことから、今般、本件に関するキックオフミーティングを以下のとおり開催し、今後の取り組み方針等について意見交換を行いました。

- 日 時：令和8年3月31日（火）14：00～15：00
- 会 場：東京都水産物卸売業者協会特別会議室
- 出 席：対面出席、Web出席を併用
- 出席者：全水卸会長、全水卸各地域協議会会長（代理出席あり）、
東京都水産物卸売業者協会、全水卸事務局

4 令和8年新年賀詞交歓会の開催

令和8年1月22日（木）第2回理事会終了後、東京會館丸の内本館において新年賀詞交歓会を開催致しました。来賓として農林水産省から河南大臣官房総括審議官や大臣官房新事業・食品産業部の原田食品流通課長、鈴木卸売市場室長、水産庁漁政部の久納加工流通課長、古川水産流通適正化推進室長等、さらに関係団体から（一社）大日本水産会松本常務理事、全国水産物卸組合連合会早山会長、（公財）食品等流通合理化促進機構村上会長、全国商業協同組合連合会岩沼会長等にご臨席頂いたほか、多くの会員の皆様に参加頂き盛大に開催しました。

5 専門委員会（経営委員会及び流通委員会）

委員名簿は、資料3のとおりです。

6 農林水産省審議会等各種会議への対応（主な内容等）

（政党関係）

- ・ 自由民主党卸売市場議員連盟勉強会（4/17）

（行政関係等）

- ・ 農林水産省新旧卸売市場室長異動挨拶（6/16）【吉田会長、豊洲会員各社代表】
- ・ 新水産庁長官及び次長就任挨拶（7/11）【吉田会長、豊洲会員各社代表】
- ・ 農林水産省新旧大臣官房総括審議官（新事業・食品産業）及び新事業・食品産業部長異動挨拶（7/17）【吉田会長、豊洲会員各社代表】
- ・ 農林水産省平成30年度改正卸売市場法の施行状況及び今後の方向性に関する意見交換会（7/31）
- ・ 農林水産省温室効果ガス排出削減に向けた自主行動計画に関する研修会（11/25）
- ・ 農林水産省輸出用生鮮品荷主向け航空保安対策ガイドライン説明会（12/11）
- ・ 農林水産省今後の卸売市場の整備に関する作業部会（3/5）

（関係団体等（主なもの））

- ・ （一社）大日本水産会衆議院議員浜田靖一先生を囲む会（4/3）【吉田会長】
- ・ 生鮮取引電子化推進協議会令和7年度第1回企画運営委員会（5/12）
- ・ 全国水産物商業協同組合連合会懇親会（5/21）
- ・ （一社）責任あるまぐろ漁業推進機構2025年度第1回理事会（5/22）【吉田会長】

- ・(一社) 大日本水産会令和7年度第1回おさかな普及協議会普及推進委員会 (5/30)
- ・(公財) 食品等流通合理化促進機構令和7年度第1回定例理事会 (6/3) 【吉田会長】
- ・(一社) 大日本水産会小泉進次郎新農林水産大臣表敬訪問 (6/5) 【吉田会長】
- ・(一社) 大日本水産会第132回通常総会 (6/10) 【吉田会長】
- ・生鮮取引電子化推進協議会令和7年度第1回理事会、令和7年度通常総会 (6/12)
- ・全国水産物卸組合連合会第47回定時総会懇親会 (7/5) 【山橋副会長】
- ・(一社) 大日本水産会令和7年度水産功績者表彰委員会 (7/10) 【吉田会長】
- ・(一社) 大日本水産会関係団体懇親会 (7/11) 【吉田会長】
- ・川邊俊彦ウロコ水産(株)相談役黄綬褒章受章感謝の会 (7/12)
- ・(公財) 食品等流通合理化促進機構令和7年度第2回臨時理事会 (8/8) 【吉田会長】
- ・長岡英典(一社) 大日本水産会常務理事告別式 (9/12) 【吉田会長】
- ・(一社) 大日本水産会令和7年度第2回おさかな普及協議会普及推進委員会 (10/8)
- ・(一社) 大日本水産会令和7年度第2回水産功績者表彰委員会 (10/9) 【吉田会長】
- ・伊藤裕康中央魚類(株)最高顧問叙位伝達式 (10/17)
- ・(一社) 大日本水産会正副会長会議 (10/27) 【吉田会長】
- ・(一社) 大日本水産会鈴木憲和新農林水産大臣表敬訪問 (10/28) 【吉田会長】
- ・伊藤裕康中央魚類(株)最高顧問「お別れの会」(11/10) 【吉田会長、会員各社代表】
- ・パーソナル情報システム(株)全国生鮮流通フォーラム (11/14) 【吉田会長】
- ・(一社) マリン・エコラベル・ジャパン協議会第43回理事会 (11/25) 【吉田会長】
- ・(一社) 大日本水産会令和7年度水産功績者表彰式及び魚食普及貢献者感謝状贈呈式 (11/26) 【吉田会長】
- ・国産水産物流通促進センター(構成員: 全国漁業協同組合連合会) 第11回Fish-1グランプリ(2025年度) (11/30) 【吉田会長】
- ・(一社) 大日本水産会新年賀詞交歓会 (1/6) 【吉田会長、会員各社代表】
- ・(一社) 大日本水産会自民党船橋、鈴木新旧水産部会長との懇親会 (1/15) 【吉田会長】
- ・(公財) 食品等持続的供給推進機構第35回優良経営食料品小売店等表彰式 (2/19) 【吉田会長】
- ・(公財) 食品等持続的供給推進機構令和6年度第2回定例理事会 (3/6) 【吉田会長】
- ・(一社) 大日本水産会第213回理事会 (3/26) 【吉田会長】
- ・(一社) マリン・エコラベル・ジャパン協議会第45回理事会 (3/30) 【吉田会長】
- ・(特非) 水産業・漁業活性化推進機構第138回中央協議会 (4/21)、第139回中央協議会 (5/26)、第140回中央協議会 (6/19)、第141回中央協議会 (7/23)、第142回中央協議会 (9/26)、第143回中央協議会 (10/23)、第144回中央協議会 (11/17)、第145回中央協議会 (12/18)、第146回中央協議会 (1/27)、第147回中央協議会 (2/27)、第148回中央協議会 (3/16) 【岩瀬顧問】

その他加入団体関連の委員会、セミナー等に対応しました。

7 会誌「全水卸」の発行

全水卸が隔月（奇数月）で発行している会誌「全水卸」を6回（通巻409号から414号）発行しました。

主な記事内容については資料4のとおりですが、特に卸売市場政策研究所 細川允史代表、流通ジャーナリスト浅沼進氏、大東文化大学 山下東子特任教授、時事通信社川本大吾水産部長など水産・流通の専門家に広く水産物流通や卸売市場等に関する記事を執筆頂いたほか、会員に役立つ誌面作りに努めました。

8 ホームページ等を通じた情報提供

全水卸ホームページ（会員専用ページ）を活用し、卸売市場や水産流通に関連する情報、各種会議の配布資料、行政機関等が実施する説明会・セミナー等の情報をいち早く掲載するなど、会員への情報提供に努めました（資料5参照）。

このほか、卸売市場や水産流通全般に係る行政機関からの通知や情報について、随時メールにて発信しました。

9 全水卸推薦表彰等

【令和7年春の褒章】

（ウロコ水産㈱）川邊俊彦 代表取締役社長（現 相談役）

川邊俊彦社長（現 相談役）におかれては、昭和54年にウロコ水産㈱に入社、以来長年にわたり水産物卸売業務に精励され、平成27年に代表取締役副社長、同29年には代表取締役社長に就任し、社業の隆盛に多大な貢献をされるとともに、水産卸業界全体の地位の向上と健全な発展に尽力されたご功績により、令和7年春の褒章において黄綬褒章の榮譽に輝きました。

なお、5月21日（水）東京・霞が関の農林水産省において褒章伝達式が行われ、笹川農林水産大臣より黄綬褒章が授与された後、配偶者を同伴して皇居に向かい天皇陛下に拝謁されました。

【令和7年度水産功績者表彰】

①（名古屋海産市場㈱）山下達也 代表取締役社長

山下達也社長におかれては、昭和54年に名古屋海産㈱に入社、以来、常務取締役、代表取締役専務、代表取締役社長として同社を従来の「荷受け」から「総合水産流通企業」へ脱却させるべく、社内の取引情報の一元化に取り組むとともにDX化を推進するなどし、業務の近代化や合理化・効率化を図りました。

また、全水卸の理事として業界の健全な発展や会員相互の融和に資するための取り組みを実行するなどのご功績により、（一社）大日本水産会令和7年度水産功績者表彰の栄に浴されました。

②（前 大都魚類㈱）網野裕美 取締役会長（前 全水卸会長）

網野裕美前会長におかれては、昭和54年に大洋漁業㈱（現 Umios ㈱）に入社、水産物の国際流通の第一線で活躍された後、神港魚類㈱及び大都魚類㈱の代表取締

役社長として社業を発展させました。

また、平成30年からは全水卸会長として、卸売市場法の改正、食品衛生法改正に伴う HACCP 導入、水産流通適正化法の制定など水産卸業界の転換期にあつて、卓越したリーダーシップを発揮されたご功績により、(一社)大日本水産会令和7年度水産功績者表彰の栄に浴されました。

なお、表彰式は、令和7年11月26日(水)東京・港区赤坂の赤坂インターシティAIRにおいて、秋篠宮皇嗣殿下のご臨席の下に執り行われました。

【令和7年度魚食普及貢献者表彰】

(株)仙台水産経営企画部 御簾納優花さん、大武蓮さん)

御簾納優花さん及び、大武蓮さんにおかれては、両社で連携しつつ「食材王国みやぎ『伝え人(びと)』」として県産食材や郷土料理を伝える活動を行うほか、地元NHK仙台放送局やミヤギテレビの情報番組及び地域情報誌における旬の魚や単レシピに関する情報発信、市場見学会の企画運営など日頃からの幅広い魚食普及活動が評価され、令和7年度魚食普及貢献者表彰を受章されました。

なお、表彰式は水産功績者表彰式と合わせ執り行われました。

10 団体保険事務

(1) 生産物賠償責任保険(平成7年8月開始。幹事会社：東京海上日動火災保険)

食中毒発生等万一の対策の一環として生産物賠償責任保険の共同化を図っています。

今年度も8月更新・新規加入の募集を行い、令和8年3月現在、会員関連企業を含む加入企業は38社となっております。

(2) 団体保険(平成7年12月開始。幹事会社：明治安田生命保険、東京海上日動火災保険)

会員企業従業員の福利厚生に関する事業の一環として団体保険の共同化を図り、今年度も12月更新・新規加入の募集を行い、令和8年3月現在、17社の役職員が加入しております。

また、新団体定期保険令和6年度(令和6年12月1日から令和7年11月30日まで)の保険金支払いは1件、1,000万円となりました。

これらの運営のために必要な事務を保険会社から受託して行いました。

令和7年度には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、事業報告の附属明細書は作成しません。